



第21回野外ゲーム 星野高校吹奏楽部の皆さんとその演奏に聞き入る参加者たち

川越

親の会通信

発行 者
川越手をつなぐ育成会
事務 局
川越市小仙波町5-12-3
TEL 226-3223

明けましておめでとうございます

川越手をつなぐ育成会

会長 遠藤 政子



会員の皆様には、新年をお健やかに迎えたいとお慶び申し上げます。また、日頃

は育成会運営にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

現在、わが国では共生社会の実現を目指す「第4次障害者基本計画」を策定しており、その中で障害者総合支援法も見直され、障害者が望む地域生活ができる、生活・就労・相談等の充実を図ることや、障害児支援のニーズの対応等の障害児福祉計画も策定し、平成30年4月より施行されます。

これに伴い、川越市でも、「第5次川越市障害者計画」が策定されます。

◆◆ご存知ですか◆◆ 障害者扶養共済制度

障害のある方を扶養している保護者が、自らの生存中に毎月一定の掛金を納めることにより、保護者が亡くなったとき、障害のある人に終身一定額の年金を支給する制度です。

加入 全国都道府県・政令指定都市が実施する任意加入制度

加入できる保護者は一人
年齢 満65歳未満
掛金 加入者の年齢に応じて決まる。

年金額 一〇月額2万円(年間24万円)
また加入日から20年以上経過したときは、その後の掛金は免除されます。

この間、障害のある人を取り巻く福祉制度や支援の体制は整備されてきました。この間、障害児者の生活の向上と暮らしの継続ができる(高齢者も)支援の質の充実を願い、見定めていきたい。今年には育成会の活性化を目指し、ホームページを開設し、インターネットを通して障害の仲間や地域の情報を伝え、交流を図りたいと思っております。

社会の在り方が変化し、人とのつながりが薄くなっている中、同じ思いや願いを育成会にさせて下さい。また、お互いが気兼ねなく話せる「茶話会」も考えています。

これからも、障害があっても人として「幸せな人生」を送る、心豊かな社会づくりのために頑張っていきたいと思います。一緒に活動する仲間を募っています。

今年も会員の皆様と力を合わせ、会運営に努力して参ります。会員の皆様宜しくお願いいたします。

保護者の要件 障害のある方を現に扶養している保護者(父母など)

この制度は、昭和45年に発定し、その後約46年経過し、この間21万人の保護者が加入され、5万5千人の障害のある方々に年金を支払っている。障害者の生活の大きな支えになっています。

新規加入は保護者が住んでいる市町村の福祉事務所

- 1 加入申込書
- 2 住民票の写し(申込者と障害者)
- 3 申込者(被保険者)告知書
- 4 障害の種類及び程度証明

障害者が安心した生活を送るための扶助となる相互扶助の制度です。家族にとって大切な共済制度で、現在年金の支給を受けています。若い時に加入してよかったと感じています。

第21回 野外ゲーム



平成29年8月7日(月)に霞ヶ関カントリー倶楽部西コースを会場に第21回野外ゲーム大会を開催しました。今年は82名の参加者、ボランティア124名の総勢214名の参加となりました。

さわやかな風の中、第一部は2つのグループに分かれてゲームを行いました。お楽しみゲームグループは星野高校と川越西高校の生徒さんと一緒に魚釣りや的当てを行いました。

グランドゴルフグループは社協のボランティアの皆さんと実際のゴルフコースの中でプレイすることができました。慣れてくるともう少しでホールインワンというプレイも見られました。後半は交代してそれぞれのゲームを楽しみました。

第二部は、星野高校吹奏楽部の皆さんの演奏でした。子供たちの大好きなアニメソングや耳慣れしている曲も多くりズムをとったり、口ずさんだり、身体全体で音楽を楽しんでいるようでした。青空の下、素敵な時間を過ごすことができました。



霞ヶ関カントリー倶楽部立原雅夫公益委員長、同山崎登喜子公益委員、川越市立中央小学校小俣仁司校長をはじめとする来賓の皆様

や多くのボランティアの皆様のおかげで夏休みの日を楽しみ過ごすことができました。来年度もたくさんの方の参加をお待ちしています。



◇感想文

星野高校 社会福祉部 鳥巢真由
私は今回初めて川越育成会のボランティア活動に参加しました。

私が担当したのは、小学四年生、小学三年生、小学一年生の男三兄弟でした。最初は小さな子とどう接したら良いのかわからず、とても緊張していました。しかし、向こうから話しかけてくれ、緊張はあっという間に消えてしまいました。

最初にミニゲームをしました。どれも楽しそうにやっていて、自分も小さかった頃のような気持ちになりました。次にグランドゴルフをしました。暑い中、汗を垂らして頑張る小さな子供達のサポートが出来た事を、とても嬉しく感じました。最後に星野吹奏楽ウインドオーケストラの演奏と一緒に聞き、とても楽しい事が出来ました。

今回のボランティアに参加させて頂き、育成会の子供達と触れ合う事が出来、とても良かったです。素敵な一日を有難うございました。来年度の育成会ボランティア活動も楽しみにしています。

星野高校吹奏楽部 粕谷美月

こんにちは。星野高校吹奏楽部ウインドオーケストラです。先日は、川越手をつなぐ育成会さん主催の野外ゲーム大会にお招きいただき誠にありがとうございました。木陰にいても暑い8月にも関わらず、たくさんの方々に私たちの演奏を聞いていただけで、一緒に音楽を楽しむことができて大変嬉しかったです。

昨年も演奏させていたでいてるので昨年よりも盛り上げることができるか不安でしたが、皆さんが楽しんで手に拍手をしながら聞いてくださっている姿を見て、「楽しんでいただけているのかな。」と感じました。今回の演奏は、まだまだ未熟なものではありましたが、皆さんと一緒に盛り上がる事ができたと思います。また、改めて音楽を皆さんに届けられる機会があることに幸せを感じました。これから、どんどんと色々なことを吸収して、私たちの音楽でもっと皆さんに楽しんでもらえるようになりたいと思います。また皆さんの前で演奏できることを楽しみにしています。



また、参加者より感想を頂きましたので紹介いたします。

○グランドゴルフ
親子ともに簡単にプレイができたので楽しかった。大人も楽しんできました。

○お楽しみゲーム
子供もやりやすく、楽しめました。水てっぼうが楽しかった。

○いろいろな種類のゲームがあつて、必ず何かもらえるのが良かった。○ストラックアウトのゲームが楽しかった。来年も参加したい。

○暑い中、ありがとうございました。駐車場から会場までの道のりが長いので、案内人が欲しい。(初めだったので、矢印だけでは解らなかつた) 今後の活動に生かしていきます。ご意見ありがとうございました。



調理実習

オアシスの調理室

今回も本人たちの要望で調理実習を2回実施いたしました。

1回目 平成29年10月29日(日)

○スパゲッティ 3種類を各班に分かれて作りました。



・ナスとトマト／めんたいこ
／和風きのこ(しめじ)

○あさりのチャウダー

2回目 平成29年12月16日(土)

○からあげ／ピザ／ケーキ

感想 根岸信昭

調理実習でからあげ、ピザ、ケーキを作りました。

とりのからあげを作りました。うまくできるか不安でしたが、油で揚げているうちにきつね色に変わりおいしそうにできました。

ケーキの飾りつけはきれいにできなかったが、みんなおいしく楽しかったです。また参加したい。

そこが知りたい勉強会

日時 平成29年12月8日(金)

会場 埼玉県民健康センター

テーマ 「知的障害者の疑似体験」

講師 たつの市手をつなぐ育成会

ぴーす&ピース代表 矢野一隆氏

同 上林彰代氏

障がい者の親で、障がい児者の人達への理解を深めてもらうため、全国各地に向いて講演している。関西弁二人掛合い漫才のようで、ユーモアがあり笑いが絶えないが、障が



い特性を見極めた話術で楽しく研修ができました。最後に知的発達障害の人の支援とは、理解しようとする気持ちが大切な事でした。

相談員地区研修

日時 平成29年10月23日(月)

会場 東松山市市民活動センター

研修 「相談員のいろは」困ったときのパートナーになるために」

講師 山路久彦氏

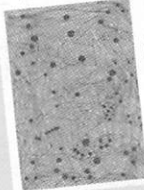
現在、相談する窓



□はあるがどんな関係機関と連携するのか、その人の立場になって聞くことが大切との事でした。

相談する人が何を求めているかを共感することで「傾聴」することの大切さをまた学びました。これからの育成会活動に生かしていきたいと思いました。

手をつなぐ



みる・かく・よろこぶ 自由な心で

2018年度「手をつなぐ」

表紙絵募集

『手をつなぐ』では、今年も2018年度の表紙絵を募集します。障害のある方が描いた作品であれば、どなたでもご応募いただけます。

本誌では、毎年たくさんの作品を送っていただいておりますが、皆さんにご紹介できるのは表紙に掲載する12作品だけ。「これも素敵だな」「あれも見てもらいたいな」と表紙に選びきれなかった他の作品を紹介できないことを、とてももったいないと思っていました。

そこで、より多くのおみなさんの絵を紹介できるように、表紙絵以外の場所(誌面やホームページなど)で発表する機会を設けることにしました。

作品の選定には、ふだんから表現の現場にたずさわる方々(キュレーター、イラストレーター、デザイナーなど)にもご協力いただきます。

みなさんの自由なところで描かれた、わくわくするような作品をお待ちしています。

詳しくは事務局までお問い合わせください。

交流誌「手をつなぐ」購読のお願い

「手をつなぐ」は全国手をつなぐ育成会連合会が編集、発行している元気の出る情報・交流誌です。当事者(本人・家族)の諸権利を守り、政策などの情報、全国の仲間との交流を中心に発行しています。

毎月発行 A4版 48頁

購読料 1年間 3,900円

半年間 1,950円(1冊 400円)

お申込み 川越手をつなぐ育成会

TEL・FAX 049-226-3223

障害者スポーツ大会

第39回川越市障害者スポーツ大会

日時 平成29年10月8日(日)

午前9時～午後3時

場所 川越市民グラウンド



当日は、晴天に恵まれ、各競技にお互いに協力しながら楽しく参加いたしました。

障害者週間の集い

日時 平成29年12月2日(土)

～3日(日)

会場 川越総合福祉センター

オアシス1F通路にて展示

中央小学校、富士見中学校、アオ・アキラ、職業家庭部会、在宅部会の参加とお茶の販売も致しました。メッセーシライブ、「歩笑夢」の講演会等に参加者が少なかつたのが残念に思いました。



輝き祭

平成29年11月25日(土)

川越市立特別支援学校

生徒達が、年間

を通して各作業

班で製作した製

品の販売やゲー

ムコーナー、そ

して喫茶コーナ

等、共に協力し

ながら活動して

いる姿に若さと

エネルギーを感じ

ました。

当育成会とし

ても、お茶と余剰

品の販売に参加

いたしました。



お知らせ

●ボウリング大会

日時 平成30年2月18日(日)

午前10時スタート

場所 ウニクスボウル(南古谷)

川越市泉町1の1

申込み締切りは2月2日です。

●平成29年度鉛筆販売報告

鉛筆 HB 88本

B 87本

2B 600本

替芯 222個

今年度は山田小学校・高階北小学校で鉛筆を販売させていただきました。

●狭山茶の販売報告

煎茶 1025個

くき茶 86個

ブランド茶 136個

●親子日帰りバス旅行

日時 平成30年3月予定

場所 未定

◆お詫びと訂正

「手をつなぐ親たち」第60号に記載漏れがありました。

平成28年度特別賛助会員

山田小学校 小高 浩行

大変申し訳ありませんでした。

●編集後記

平成29年後半の行事を中心に編集いたしました。原稿依頼に快く

ご協力くださりありがとうございました。

今後より良い紙面づくりに努力して参ります。